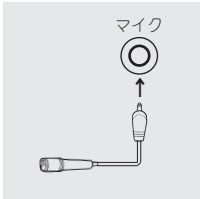



DA-310 簡易取扱説明書


- ◎ ご使用の前に、メモリーカードへ音声案内や電話保留音などの音源メッセージを録音します。1枚のメモリーカードで3種類の音源メッセージが録音できます。
- ◎ マイクまたはテープレコーダから録音します。

■音源を録音する


- 

準備
マイクを正面のマイクジャックへ接続する
- 


選択 を繰り返し押し、チャンネル番号を選ぶ

 - 選んだチャンネルのランプが点灯または点滅します。
- 


録音 を約2秒間押す

 - 「ピ・ピ・ピ」と鳴ります。
 - 録音ランプが点灯します。
 - レベル1～4ランプが入力レベルを表示します。
- 

スタート/ストップ を押す

 - 「ピ」と鳴ります。
- 

マイクに向かって録音を始める

 - 録音ランプが点滅します。
 - レベル1～4ランプが入力レベルを表示します。
- 

録音が終わったら、**スタート/ストップ** を押す

 - 録音ランプが消灯およびチャンネルランプが点灯します。

■音源を再生する

- 選択** を押して、チャンネル番号を選ぶ。
- スタート/ストップ** を押す。
 - ・再生音がスピーカーから聞こえます。再生が終わると、再生状態を解除します。
 - ・再生中に **スタート/ストップ** を押すと、再生を解除します。
 - ・再生レベルがレベルランプで表示されます。
 - ・再生音量は、内蔵スピーカー出力調整ボリュームで調節できます。

■音源を消去する

- 選択** を押して、チャンネル番号を選ぶ。
- 録音** を2秒以上押し、「ピ・ピ・ピ」と鳴ったら手を離す。
- 録音** を押すと、待機状態に戻る。

■テープレコーダから録音するとき

- あらかじめテープレコーダへ音源を録音しておきます。
- 録音用コードで、テープレコーダの出力（イヤホンジャック等）と本機正面の「テープジャック」を接続します。
- 左記「音源を録音する」の手順で、
 - 手順3でテープレコーダを再生し、音源の冒頭で一時停止しておきます。
 - ・スピーカーからメッセージが聞こえます。
 - ・録音レベルはテープレコーダで調節してください。
 - 手順4で、「ピ」と鳴ったら、テープレコーダを再生させます。
 - 録音が終わったら手順6へ進みます。

ワンポイント

- 録音のやり直しは、手順1から行ってください。
- 録音は、マイクから5～10cmの位置で行ってください。
- 入力レベルの目安は、大きな音の入力時にレベルランプの「赤」が点灯する程度です。
- 手順3で **録音** を押してから、約2分間、何もしないと録音が解除になります。
- 音源セット中（音源ランプ点灯）、録音および再生はできません。